

名証通信

Communication Letter



- Contents**
- ◆ 3年ぶりのリアル開催となった“名証 I Rエキスポ” アンケート結果…1
 - ◆ 今年も上場企業向け新卒採用支援がスタート！ …4

◇3年ぶりのリアル開催となった“名証 I Rエキスポ” アンケート結果◇

名古屋証券取引所は、前回開催より3年ぶりとなる I R イベント「名証 I Rエキスポ 2022」を9月9日（金）・10日（土）の2日間にわたって、吹上ホール（名古屋市）で開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響が残るなか、会場の入口から出口まで徹底した感染対策を施したうえでの悲願の再始動となりました。



【入場口感染対策の様子】

＜出展企業アンケートから＞（回答社数：83社）

来場者数減少を感じさせない企業ブースの来客数

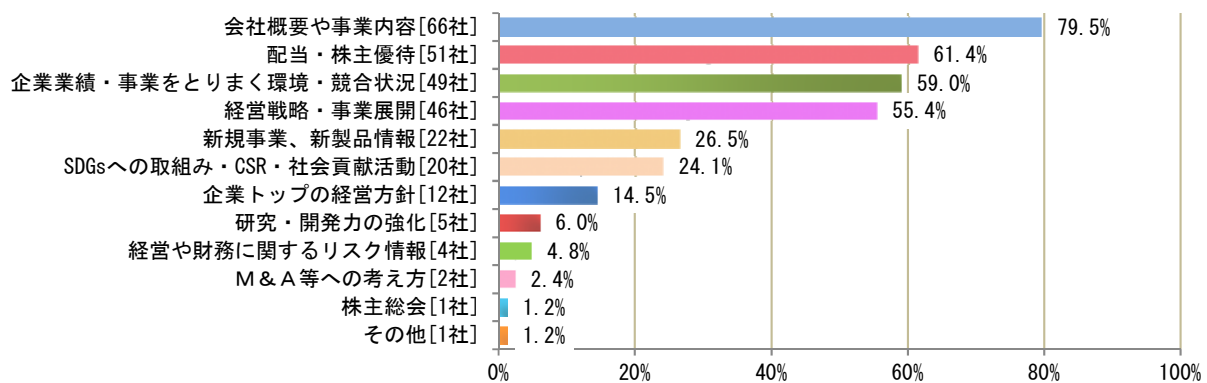


【メイン会場全体風景】

今回は名証上場企業や証券会社等、100社がブース出展や説明会に参加し、来場者数は2日間合計で前回開催より36%減の5,400名となりましたが、出展企業の担当者からは「来場者数が前回より減ったと聞いたが、ブースは大盛況だった。」などの声を頂戴し、概ね来場者数減少の影響を感じさせないような高評価となりました。

出展企業は個人投資家目線に立った説明内容を重視

Q.個人投資家への説明の際に重視したポイントは何ですか？



企業ブースでの説明の際に重視したポイントを尋ねたところ、「会社概要や事業内容」が79.5%と最も多く、次いで「配当・株主優待」が61.4%となりました。この結果から、説明の対象が個人投資家であることを加味し、基本となる会社概要や事業内容の次に個人投資家にとって関心の高い株主還元策をアピールする企業が多くあったことが伺えます。

また、その次には「企業業績・事業をとりまく環境・競合状況」「経営戦略・事業展開」が55～59%でほぼ同水準の回答数といった結果となりましたが、これは中長期的な会社の持続性についての説明を加えることで今後の企業価値の維持・向上についても理解してもらい、個人投資家による株式の長期保有に繋げていきたいという姿勢が表れているといえます。

<来場者アンケートから>

(回答者数：2005 名)

株主還元策を重視する投資家が多い一方、事業内容・経営戦略にも関心高い

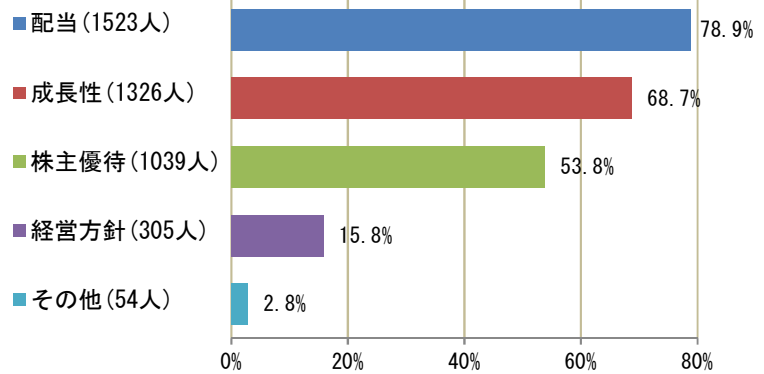
“投資方針”に関するアンケートでは、「配当 (78.9%)」を重要視している投資家が最も多く、「成長性 (68.7%)」に次いで「株主優待 (53.8%)」と並び、個人投資家の株主還元に対する意識の高さが伺える結果となりました。

一方、“企業ブースで説明を聞いて関心を持ったこと”に関するアンケートでは「会社概要・事業内容 (86.3%)」「経営戦略・事業展開 (64.6%)」「業績推移 (56.1%)」が上位を占める結果となりました。

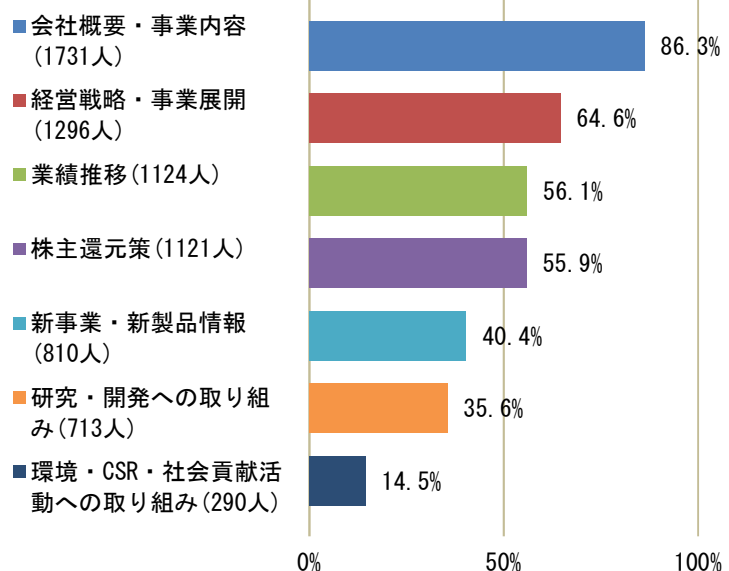
これらの結果は、個人投資家の投資判断材料として根強い“株主還元策”と同等に、会社の事業内容や今後の展開に対しても関心が高いことを示しています。

また本結果は、前項でご紹介した「Q.説明の際に重視したポイントは何ですか？」の結果とマッチしており、双方のニーズが噛み合ったイベントとして機能していると言えるでしょう。

Q.株式投資する際に重視することは？

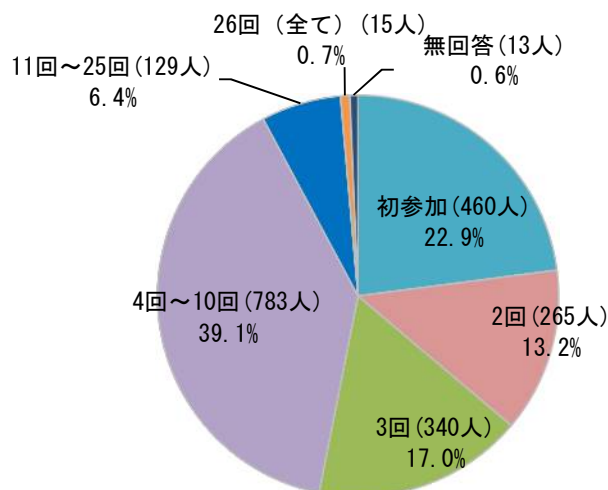


Q.企業ブースで説明を聞いて関心を持ったことは？



リピーターが多く、新規の参加者も獲得

Q. I Rエキスポにこれまで何回参加されましたか？

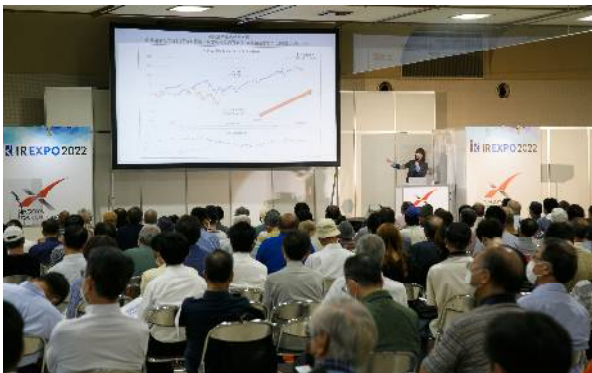


エキスポへの過去参加回数を尋ねたところ、6割を超える参加者が過去3回以上のリピーターであり、上場企業の担当者から直接話を聞ける機会として個人投資家に浸透していることを裏付ける結果となりました。

その一方で、「初参加」との回答も全体の22.9%に達しており、新しい投資家層への直接的な訴求に効果的な場所となっていると言えます。

リアルイベントだからこそ、効率的に情報を仕入れられる

“エキスポに参加して良かった点”では、「担当者から直接話を聞いた」が 77.9%という結果となりました。自身が気になっていることや参考にしたい情報を、インターネットや新聞などの既存メディアからではなく企業の担当者と直接会話することで、より具体的に手に入れられることが評価されていると推察されます。



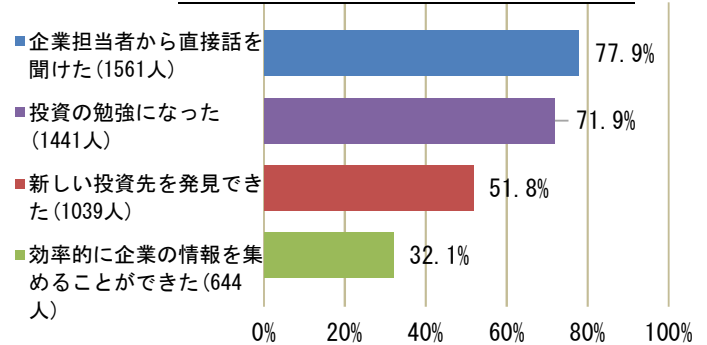
【著名な講師による講演会の様子】

また、「新しい投資先を発見できた」も半数を超えており、オンラインのイベントでは一度に多数の企業から説明を受けることが困難である一方、リアルイベント会場では様々な企業ブースや講演会へ気軽に足を運べる機動性があり、効率的な情報収集を後押ししていることが背景にあると考えられます。実際に 86%以上の参加者が投資対象となる企業を発見しているという結果も得られ（右図参照）、投資先の選択肢の拡充に対する満足感が伺える結果となりました。

名証では来年の I R エキスポ開催へ向けて既に動き出しています。

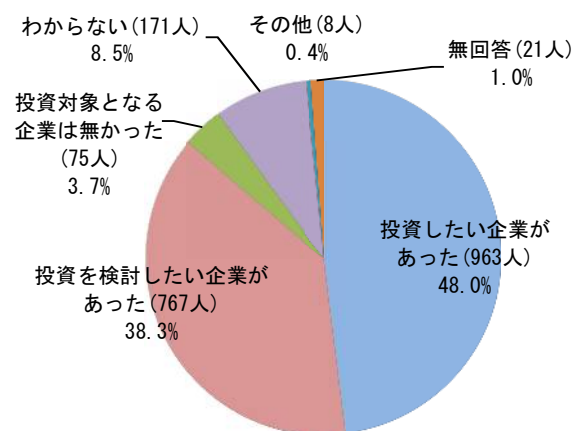
是非来年の開催も楽しみにしててください！！

Q.エキスポに参加して良かった点は？



次に多く集まった回答は「投資の勉強になった (71.9%)」でした。IR エキスポでは企業ブースでの対話のほか、各証券会社による投資セミナーや専門家によるマネーの大相談会、会場内の特設ステージではテレビや雑誌で活躍中の著名な講師陣による講演会なども開催しており、興味のあるテーマを選択して聴講できる点はリアル開催の IR エキスポならではの醍醐味となっています。

Q.エキスポに参加して投資対象となる企業はありましたか？



【開催予告】

「名証 I R E X P O 2 0 2 3」

2023年9月8日(金)～9日(土) (予定)

@名古屋市中小企業振興会館【吹上ホール】



◇◇今年も上場企業向け新卒採用支援がスタート！◇◇

○名証上場企業の就活 YouTube チャンネルを開設

東海地区を中心に就職支援事業を展開している名大社と共同で、業界研究 YouTube チャンネル『名証上場企業 就活 ch!』を開設しました。就活生向けの企業紹介 YouTube 動画を制作し、通年で企業 P R 支援を実施いたします。



同チャンネルでは、名証による企業の一言紹介や、名大社就活アドバイザーによる学生目線での採用担当者へのインタビュー、そして上場企業で働く社員の生の声をお届けし企業の魅力を引き出す動画を公開しています。

上場企業の特徴やそこで働く魅力を発信し、上場企業と就活生を繋ぐ場として活用されています。

○「ジモト就職応援フェア」への出展支援

名証上場企業に対しては、名大社が開催する新卒採用イベント「ジモト就職応援フェア」への出展費用の割引に加え、名大社の就活 Web サイト「新卒ナビ 2024」における採用情報や説明会情報、名証特集ページでの上場企業 P R の掲載も無料で行っています。



また、イベント会場では名証上場企業特集リーフレットの配布や名証上場企業プレートのブースへの設置等の特別プロモーションを実施しています。

是非、名証上場企業の皆様には新卒採用活動に活用していただきたいと思っております。



発行元 株式会社名古屋証券取引所 総務グループ
(お問合せ先 TEL 052-262-3171)

※本資料は、情報提供のみを目的に作成したものであり、掲載情報に関しては細心の注意を払っておりますが、情報の信頼性、正確性、完全性等について当取引所が保証するものではありません。